



ウラヤコタン 羨古丹の史蹟を偲ぶ岬の駐車場より

霧多布の海岸線を一路北へ「柳町」を直進し後静からそのままコースを道道一四二号線に乗せ、愛称「北太平洋シーサイドライン」を走る。

初夏を迎え、山合いの緑一色の大自然に目を洗われながらハンドルを握る。この「道道根室浜中釧路線」は素晴らしいルートであるが、カーブが多く、観光の一部門のレストランが全くないのが残念である。

奔幌戸の海岸線、沼沢地、聚落を過ぎ眼前に史蹟ウラヤコタン（羨古丹）駐車場案内の特大看板が目を引く。P→（パーキング）自由にご利用ください。この先三〇〇M先きと表示されている。北太平洋、羨古丹の岬を始め霧多布を一望する駐車場である。釧路川畔で人気を集めたラッコのクーちゃんがこの岬に姿を見せ「羨古丹」は一躍有名を馳せた。

一八三二年、オーストラリアの捕鯨船レデイロウウエナ号がウラヤコタンの海上二里半に停泊し乗組員が上陸した史蹟である。

（ペン&スケッチ 小椋 昭三）

## ひとのうごき

6月末現在（前月比）

- 人口：6,660人 (+ 2)
- 男：3,232人 (- 2)
- 女：3,428人 (+ 4)
- 世帯数：2,476世帯 (+ 2)



### おたんじょう

- 榊 町・波岡 千鶴 ちゃん (女承さん)
- 浜中市街・山瀬 一太郎 くん (喜功さん)
- 榊 町・川村 花代 ちゃん (誠彦さん)
- 火散布・梅津 花風 ちゃん (政高さん)
- 茶内旭・花坂 華梨 ちゃん (貴幸さん)
- 茶内秩父内・伊藤 来夏 ちゃん (孝治さん)



### おくやみ

- 榊 町・渡邊 敏 さん (87歳)
- 霧多布四区・小成 健一 さん (80歳)
- 琵琶瀬親睦・徳光 力男 さん (77歳)



## 俳句

郭公鳴き涙岬の霧の中

湿原の夜も語ろうほしすずし

愚かなる己を責めつ明け易し

荒るる海主婦たくましき拾い昆布

白鳥の親子で遊ぶ春みなど

- |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 吉本 弘  | 鈴木 徹夫 | 酒井 梅子 | 小椋 昭三 | 福沢 睡蓮 |
| (霧多布) | (霧多布) | (茶内)  | (暮帰別) | (茶内)  |

## 短歌

大輪の芥子は三日を命とし血潮の色を残しゆきけり

今忘れ昔忘れず電話する友在ることの今は俵はせ

ポチの忌やお花供華にと持ち来たりしNさんの親切心に染みます

開け放つ窓に真夏の風吹きて帆船になりし白きカーテン

美人画の眉毛に似たる月昇り今日のひと日の幸は明けくる

- |       |        |       |       |       |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 松永 真澄 | 二瓶 良子  | 福沢 睡蓮 | 相原 睦子 | 松館スミ子 |
| (茶内)  | (茶内第三) | (茶内)  | (茶内)  | (貫人)  |

### ～訂正とお詫び～

今月号のおたんじょうに掲載の波岡千鶴ちゃんにつきましては、先月号においてお知らせすべきでしたが、当方の確認不足により掲載もれとなりました。  
また、6月号文芸サロンの俳句コーナーにおいて、鈴木徹夫さんの短歌中「異状」を「異常」と誤って掲載してしまいました。  
ここに訂正し、心よりお詫び申し上げます。